



平成28年11月9日

資料提供先:岡山県政記者クラブ、岡山市政記者クラブ

中国横断自動車道姫路鳥取線（佐用～西粟倉）

付加車線が**平成30年度に開通します！！**

～地域の利便性と安全性の向上～

現在工事中の、中国横断自動車道姫路鳥取線（佐用～西粟倉）の付加車線について事業の進捗状況により、「平成30年度」の開通見通しが明らかとなりましたので、お知らせします。

◇一日でも早い開通を目指して事業を実施して参ります。

◇具体的な開通時期につきましては、残る工事の進捗等を見ながら目処が立った段階で改めてご案内します。

開通区間:中国横断自動車道姫路鳥取線（佐用～西粟倉）

場 所:岡山県英田郡西粟倉村地内

開通時期:平成30年度

<お問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 岡山国道事務所

TEL 086-214-2220(代表) 086-214-2310(計画課直通)

副所長(改築) 飯分 優(いいぶん まさる)

<発注担当>工務課長 高橋 渉(たかはし わたる)

<広報担当>計画課長 谷口 雄一郎(たにぐち ゆういちろう)

鳥取自動車道(大原IC～西粟倉IC)の開通予定

【付加車線整備の概要】

暫定2車線区間では、低速車両に伴う速度低下が発生しています。走行性の向上や、事故・災害時の対応として、西粟倉IC付近、智頭IC付近、鳥取IC付近の3箇所の整備を進めています。



**中国横断自動車道
姫路鳥取線(付加車線)
(大原IC～西粟倉IC)
【平成30年度開通予定】***

【付加車線整備への期待の声】

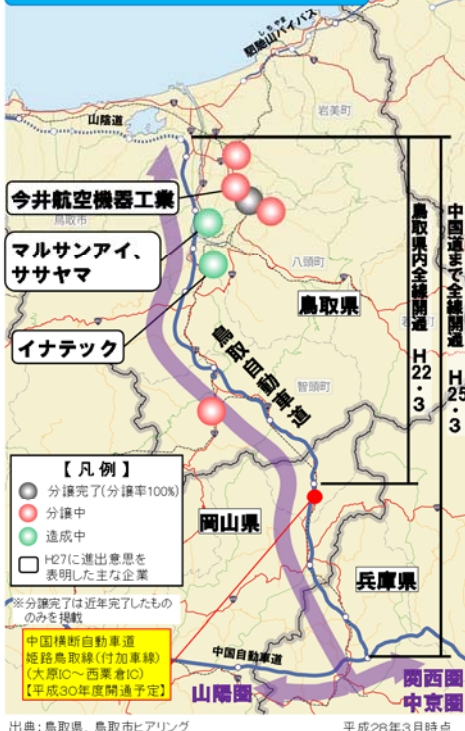
○現在整備中の鳥取自動車道 付加車線について、早期供用をお願いします。
(H27.8 鳥取県知事要望)

*開通の見通しは、標準的な工程を想定した場合の目安であり、今後の予算状況や施工上の条件変化等により、変更がありますのでご留意下さい。

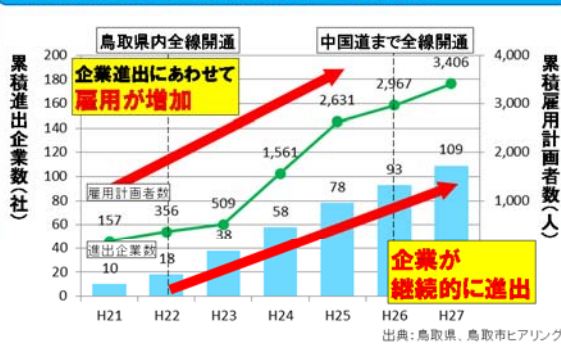
鳥取自動車道 付加車線整備に対する期待

- 鳥取自動車道の整備により移動時間が短縮し、鳥取県から関西圏・山陽圏方面の交通アクセスが向上
- 震災への備え、人材確保の目的もあり、鳥取県内での企業進出にあわせて、雇用が増加
- 全線開通後も継続して企業進出が増加しており、付加車線の整備により交通利便性が更に向上することで、地域振興がより発展することに期待

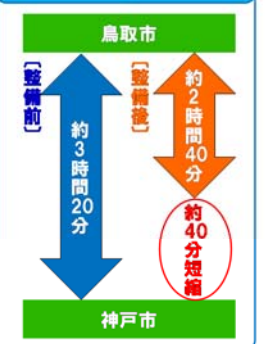
工業団地の分譲状況、企業進出状況



鳥取県東部地域の企業進出状況 (H21以降累積)



道路整備の時間短縮



新たに進出する企業 (H27に進出意思を表明した主な企業)

企業名	主な製品	計画雇用規模
イナテック	トヨタ系自動車部品製造	100人 (H32目途)
今井航空機器	航空機器関連部品製造	100人 (H32目途)
マルサンアイ	豆乳、味噌製造	100人 (H34目途)
ササヤマ	精密金型製造	50人 (H30目途)

「鳥取道の全線開通で愛知県との移動時間が4時間半に短縮したことも決め手」
(H27.4.28新聞記事より)

「高速道路ICが近傍にあることが工場立地の要因のひとつ」
(企業ヒアリングより)

**今後の企業進出も見越して、鳥取市が新たな企業団地を造成中
付加車線の整備により、更なる企業進出に期待 (鳥取市長より)**